

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	野沢温泉村を起点とした多言語地域交通案内事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 野沢温泉観光協会 0269-85-3155
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	885,600円 (うち支援金: 664,000円)

### 事業内容

野沢温泉を起点とした電車・バス路線、運送を含むツアー、その他、接続まで含めた移動手段の英語表記のアクセスガイドパンフレットを作成し、観光案内所等に設置し観光・交通案内の補助ツールとして野沢温泉に滞在する外国人旅行者への案内の一環とした。



### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

パンフレットについては、英語表記のみとし、片面を県外への移動、片面を県内周辺観光の案内とし、複数ある行き方をメインとなるであろう移動方法に絞りシンプルな構成とすることにより、外国人旅行者の見やすさを考慮した作りとした。また、紙媒体では移動方法のみを紹介し、時刻表は紙媒体記載のQRコードを読み取りスマートフォンで案内することで季節による時刻改正にも対応できるようにした。目的地については現在、現地にて外国人旅行者からの問合せが多い地を選択し掲載したほか、今後、外国人旅行者の誘致受け入れに対して連携していく予定の周辺温泉地(戸倉上山田・和倉温泉)も掲載し連携の際のツールとなるべく考慮した。

今後もカタコトの英語で受け入れを対応する宿泊施設においても、移動手段についてより正確に外国人旅行者に伝えられるツールとしての利用を見込む。



【案内所等への設置】

### 【目標・ねらい】

- ①滞在客への近隣観光の案内の向上
- ②県外への移動手段案内の向上
- ③コミュニケーション不足の解消
- ④

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

製作物の完了が3月になってしまい、現在野沢温泉の外国人旅行者のピークに間に合わなかったのは反省し、今後製作物を作成する際にも注意したい。北陸新幹線および新幹線飯山駅が開業したことにより、野沢温泉へのアクセスが飛躍的に向上した今、野沢温泉から、または飯山駅からのアクセスを分かり易く伝えることは周遊観光を促進し滞在日数の増加に効果があるものと考え、今後も継続して、カタコト英語の外国人旅行者受入施設でも容易に説明できるよう、アクセス案内の充実・向上を進めていく。

### ※自己評価【 C 】

#### 【理由】

作業進行の遅れにより、外国人旅行者の最も多い時期に制作完了できなかったが、近年では3月に入っても、またグリーン期においても外国人旅行者が村内に目立ち、案内の一環としての効果はあると考える

(別記様式第12号) (第3の8関係)

- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある